

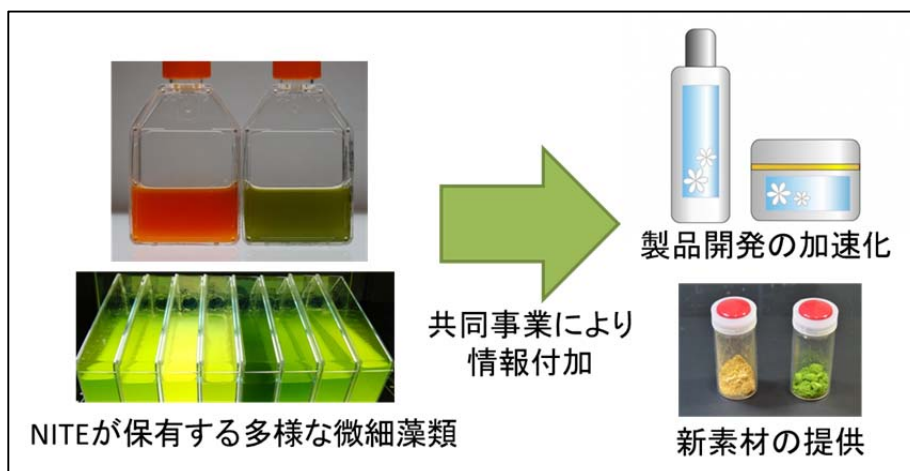
## News Release

平成27年6月1日  
N I T E（ナイト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構

### 微細藻類の成分を化粧品等開発のためにサンプル提供 ～ NITE の共同事業の成果が実用化へ～

NITE（ナイト）[独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：辰巳 敬、本所：東京都渋谷区西原二丁目49番10号]が保有する微細藻類から、有用成分を高生産する株が見いだされました。今後、スキンケア製品等の化粧品原料のサンプルとして、共同事業先であるパナックアドバンス株式会社（以下「パナックアドバンス」という。）から提供が開始されます。

1. NITE が保有する微細藻類から保湿成分等に利用可能な細胞外多糖（EPS: Extracellular PolySaccharide）を高生産する株が見つかり、スキンケア製品等の化粧品原料として、微細藻類サンプルの提供が開始されることとなりました。今回の成果は、平成27年6月3日（水）から開催される化粧品産業技術展にて発表される予定です。
2. NITE が保有する約8万株の生物遺伝資源の利用促進を目的として、企業等と共同で菌株の製品化に役立つ性状情報の付加を行っています。その一環として、保有する微細藻類の新たな利用用途を検討するため、微細藻類が生産するEPSに注目して、平成24年度より共同事業を実施してきました。
3. 微細藻類は光合成を行う植物の一種で、光合成により色素、油脂及び多糖等を生産します。サプリメントとして利用されているクロレラも微細藻類の一種であり、植物に比べ圧倒的に短時間で増殖させられることから、持続可能性のある製品素材として注目されています。EPSは近年、保湿や免疫機能の調整効果等が有ることが見いだされ、スキンケア等の化粧品分野への利用が期待されている素材です。今回のEPS産生微細藻類サンプルはパナックアドバンスから提供されることとなります。
4. NITE では、生物遺伝資源の収集・分譲を通じて、バイオ産業の発展を支援しています。付加価値のある生物遺伝資源が化粧品開発企業に新たな素材として供給されることにより、化粧品分野等における生物遺伝資源を利用した製品開発が加速されることが期待されます。



今回の事業イメージ

【お問い合わせ先】

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

バイオテクノロジーセンター所長 能登 靖

担当 生物資源利用促進課 山崎（秀）、関口

# nite

電話：0438-20-5763

FAX：0438-52-2329

メールアドレス：[nbro@nite.go.jp](mailto:nbro@nite.go.jp)